

長岡市ってどんなところ？

長岡市は新潟県のほぼ中央、人口25万人余りの県下第2の都市です。農業だけでなく日本酒に熱く、全国的に有名な「長岡まつり大花火大会」や、世界に誇る地域の宝「錦鯉」発祥のまちです。

全国に誇る迫力ある輝き



一般財団法人 長岡花火財団

長岡空襲で亡くなられた方々への慰霊と長岡の復興、平和への祈りを込めて8月2・3日の2日間打ち上げられます。特に、「復興祈願花火フェニックス」はたくさんの想いの詰まった花火です。

日本酒に熱いまち



長岡の豊かな水とお米によって作られた美味しい日本酒がたくさんあります。「長岡市日本酒で乾杯を推進する条例」も制定されているほど、日本酒に熱いまちです。また、酒蔵数は県内最多数を誇っています。

泳ぐ宝石！錦鯉発祥の地「長岡」



長岡市は国内外から絶大な人気を博す錦鯉発祥の地です。約100種類にも及ぶ品種の錦鯉、そのほとんどがそろうとされており、毎年多くの愛好家が訪れています。

長岡へのアクセス

関越自動車道や上越新幹線で首都圏からのアクセスも便利です。

- 関越自動車道 (東京～長岡IC) ……約2時間30分
- 上越新幹線 (東京～長岡駅) ……約1時間30分



長岡市農業者担い手ネットワーク



長岡市は、川や海、山など自然が豊かで、特に日本一の大河である信濃川や寺泊の中央海水浴場、棚田や錦鯉などで有名な山古志地域など、四季折々の景色を楽しむことができます。



お問い合わせ

長岡市農林水産部農水産政策課

〒940-0062 新潟県長岡市大手通2-2-6
 電話 (0258) 39-2223 FAX (0258) 39-2284
 E-mail nousei@city.nagaoka.lg.jp
 HP <https://www.city.nagaoka.niigata.jp/>

新潟県のほぼ中央！東京からアクセスgood！

自然豊かでおいしいまち・長岡市！

新潟県

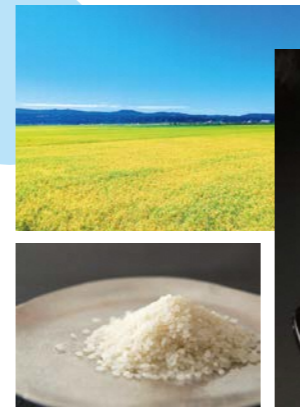
長岡で農業はじめてませんか

Farming in Nagaoka

撮影協力：(有)吉澤藤兵衛 満保さん一家

長岡が誇る農産物をご紹介します

米



「コシヒカリ」誕生の地である長岡市は、自然環境を活かし、農薬や化学肥料の使用を減らした栽培に取り組んでいます。美味しさの秘訣は、信濃川によって形成された肥沃な土壌、豊富な雪解け水、昼夜の寒暖差といった自然環境と栽培技術の賜物です。

長岡米の2大ブランド

「金匠」



長岡市で開催するコンテスト入賞者だけが選ばれる至高の逸品です。

「小さな生き物たちと育むお米」



豊かな自然を守り、環境にやさしいお米を作り続ける長岡の新ブランドです。

枝豆



晩成品種で、味や香りが強く、茹でた時の香りが隣の家まで届くと言われています。

新潟県民のソウルフード「枝豆」は、作付面積及び消費量が全国1位です。長岡市では7月から10月までの間、様々な品種をリレー形式で栽培しており、代表品種は長岡でしか栽培されていない「越一寸」です。9月下旬に収穫される

世界が注目!!「世界えだまめ早食い選手権」



「世界えだまめ早食い選手権」は7月に開催される枝豆を早く・たくさん・美しく食べるイベントです。日本各地はもちろん、海外からも集結!! 枝豆にかける熱い戦いが繰り広げられます。

れんこん



中之島地域の大口地区では約100年前から「れんこん」が栽培され、生産量は県内1位です。天然ガス由来の温かい地下水と、窒素分を含む粘土質土壌が栽培に適しています。

品種は「エノモト (早生品種)」と「だるま (晩成品種)」の2種類があり、「大口れんこん」というブランドで流通しています。特に「だるま」は長岡市だけで栽培されている品種で、真っ白な身でシャキシャキとした食感と甘みが特徴です。

地理的表示保護制度 (GI) に「れんこん」として唯一登録!!



📌 マメ知識

GIとは、風土や伝統が育んだ特色ある商品の名称を国が登録し保護するためのマークです。

調理しても変色しにくいのは、穴に泥が入ったら出荷しないといった厳しいルールによるものです。



長岡で農業体験から!

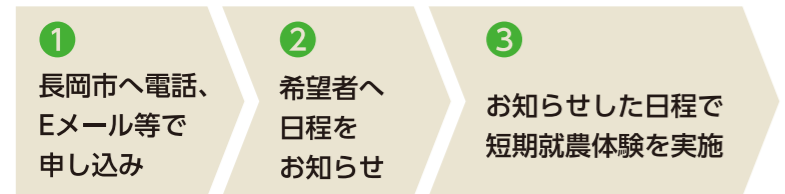
～農業に興味のある方はまず触れてみませんか?～

農家の元で農業体験ができます!

就農を志す学生・社会人等を対象に、実際の農作業を体験できる短期就農体験（インターンシップ）を受け入れています（1日単位から可能）。

体験を希望する方は、農水産政策課へご連絡ください。

流れ



農家に教わりながら、れんこんの掘り取り作業を体験中

アプリ「農楽仕事」で気軽に農業アルバイトを!

「農楽仕事」という、農家と農作業のアルバイト希望者を繋ぐ無料のアプリを市で運用しています。短期間でも農業未経験者でも、誰でも簡単にアルバイト申し込みが可能です!会員登録不要ですぐに利用ができます!右の二次元コードからインストール後にお申し込みください。

農業は大変なイメージでしたが、女性でもやってみると意外とできて楽しい!



転職を機に、農業に興味を持ち、まずは体験してみました!アプリも使いやすかった!



青空の下で働くのは気分が晴れてとても気持ちがよかったです!

農楽仕事



▲アプリインストールはこちら



就農後のサポートも手厚い!

長岡市で独立就農される方への支援も充実しています!

<p>● 就農初期段階運転資金支援事業 上限40万円/年、最長5年</p> <p>独立・自営している認定新規就農者に対し、農地の賃借料や肥料・農業費等の経費の一部を補助します。</p>	<p>● 新規就農者販路拡大支援事業 上限50万円/年、最長5年</p> <p>認定新規就農者の販路開拓・販売拡大に係る経費の一部を補助します。</p>
<p>● がんばる担い手農家の資本整備等支援事業 補助率3割/上限150万円</p> <p>認定農業者・認定新規就農者等が、経営規模拡大や生産コストの削減のために機械・施設等を導入する経費の一部を補助します。</p>	<p>● 新規就農者の技術習得支援事業 上限90万円/年、最長2年</p> <p>農業研修を受ける新規就農者に対し、技術習得、生活基盤等に係る経費の一部を補助します。</p>

その他の新規就農者支援や補助金の交付要件等の詳細は、農水産政策課へお問い合わせください。

長岡の先輩農家に聞く!

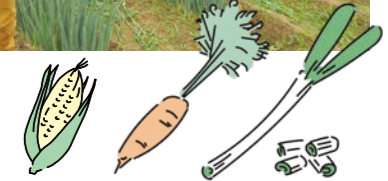
～実際に新規就農をされた方々をご紹介～

独立就農 長島 恒介さん 長岡地域

東京の飲食店に勤務後、実家が農家であったこともあり、令和2年2月に就農し独立。長ネギ、キャベツ、小松菜、人参等約300aを作付。現在は1名を雇用し、地域の担い手として今後も経営拡大予定。主に農協や市内の店舗、学校等へ出荷。

独立後には国や県、市の補助金を活用し機械等を導入。関係機関の支援を受け、当初の所得目標を3年目で達成し、現在も様々な野菜の栽培に挑戦している。

自分が日々頑張った成果が結果に繋がるので農業は面白い!自分が作った野菜を「美味しい」と言ってもらえることが何より喜びになります。将来的に長岡といえば〇〇を作りたい!長岡で農業、魅力的ですよ!



独立就農 中嶋 果菜さん 中之島地域



平成31年4月に就農し、令和3年3月から独立。現在168aの圃場を子育てをしながら夫と共に経営。農業高校、農業大学を卒業後、農業とは別の職業に従事したが、「農業をしたい」といった気持ちが強くなり、大口れんこん生産農家に。主に農協へ出荷。国や市の資金を活用し、大口れんこん生産組合や関係機関の支援を受けながら、当初の所得目標を3年目で達成した。

また、自身のSNSでは、日々の農ライフを写真と共に掲載し、農業の魅力積極的に発信している。

長岡市では女性の農家が繋がることができる場や研修も充実しています。農業は天候や虫に左右されることもありますが、日々変わる景色など、食べること以外でも楽しみがたくさんあります!

法人就農 (有)ファームリンクル 丸山 慶次郎さん 越路地域

農業高校在学中に自分で育てた野菜の美味しさに感動し、農業大学へ。令和2年に卒業後、地元である越路地域の法人へ就職。水稲60ha、そば13ha、大豆4ha、園芸2haを経営。主に直売所販売や道の駅、加工会社等へ出荷。

従業員として水稲、いちご、野菜やそばの栽培から加工までに携わっている。大根の加工の腕前は、「たくあん名人」と呼ばれるほどお客さんから大好評。また、休日には友人の農家に研修に行き、農業を積極的に学び、地域農業の発展に貢献している。



農業はとても奥が深い!作業をしていると地元の方が声をかけてくださり、毎日の挨拶など地域の方々との関わりが楽しいです。近年は猛暑日が多いので体調管理が重要です。

